

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。
書肆心水 FAX 042-680-9212

精神・医学・宗教性

臨床に纏綿する救済

小林聡幸編 四六判 本体3600円＋税

心の病と宗教の微妙な関係

病と苦悩——医学の救い、宗教の救い

精神科医療は宗教を拒むべきか、受け入れるべきか、或いはむしろ活用すべきか。心の病の治療における医療と宗教的なものの境界、心の病の宗教性をめぐる問題の最前線。

小林聡幸（こばやし・としゆき）1962年生まれ。自治医科大学精神医学講座教授。自治医科大学卒業。博士（医学）。専門は臨床精神医学、精神病理学、病跡学。主な著書、『うつ病ダイバシテイ』、『キャラクターが来る精神科外来』、『摂食障害入院治療』、『音楽と病のポリフォニー』、『行為と幻覚』、『シンフォニア・パトグラフィカ』。

I 宗教と精神医学

科学が腑分けする宗教する「ころ」——進化心理学からみた宗教 小林聡幸
境界のスピリチュアリティ——宗教と医療の狭間で 森口真衣

II 精神疾患に浸透する宗教

統合失調症で宗教はどう機能するか 小林聡幸
てんかんと宗教性——性格の病、行動の病 深尾憲二郎
非定型精神病、救済、暴力 小島秀吾
スクリーピュロシティ——強迫症における宗教・宗教性 小林聡幸

III 精神療法が要請する宗教性

宗教が癒しをもたらすなら、癒しの何が宗教的なのだろうか 野間俊一
治療倫理の源泉としての宗教性 佐藤晋爾
統合失調症の「コミュニタス妄想」からみた宗教による癒し批判 大塚公一郎
臨床家はスピリチュアリティとどう向き合うべきか 小林聡幸

新刊
注文扱返条付
清藤

部 番線等	精神・医学・宗教性	1 月末刊行
	臨床に纏綿する救済 小林聡幸編 ISBN978-4-910213-58-3 C0047 四六判 288 頁 本体 3600 円＋税	書肆心水 Shoshi Shinsui
	FAX 042-680-9212 https://shoshi-shinsui.com	

※初回配本分のご返品はご面倒ですが一年以内めどにお願い申し上げます

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は版元指定の期間内で長期にお受け致します。(了解者 JRC 宮尾)